

“事故抑制セミナー”

~~東京会場 2024年1月29日(月)~~

大阪会場 2024年3月6日(水)

名古屋会場 2024年3月22日(金)

この度、4年ぶりに【事故抑制セミナー】を開催します。

大学名誉教授2名と住宅保証機構株式会社を講師にお招きして、建設業界にとって旬な話題をご講演いただきます。本セミナーの開催は、東京、大阪、名古屋の3会場を予定しており、すべて会場開催（WEBなし）にて無料で実施します。

第1部 今起きている雨漏り事故の特徴と事例について

高気密高断熱・軒ゼロ・ルーフバルコニー・モルタル外壁など住宅仕様の変化に伴い事故事例も変化していることから、『今起きている雨漏り事故の特徴と事例について』

講演：住宅保証機構株式会社

第2部 地盤と建築をつなぐ

講師が経験した数多くの宅地地盤の裁判事例を

紹介するとともに、何が現在の建築基準法に足りないかを説明します。

また、戸建て住宅は、軟弱地盤においてきわめて外乱（隣の掘削、地下水の汲み上げ）に弱く、設計時に気を付けるべき数多くの点を指摘します。

講演：東海大学名誉教授 藤井 衛



第3部 4号廃止と新しい壁量計算



4号建築物の廃止と新しい壁量設計について、内容を詳細に解説します。併せて、改正の背景等についても解説します。

講演：東京都市大学名誉教授 大橋 好光



↑ 会場にて書籍カブールをご覧いただけます。

-----セミナー概要-----

参加申込：以下の URL よりお申込みください。

→ <https://www.mjkkoushuu.jp/seminar/detail/313>

開催方法：会場開催（WEBはありません） 参加費用：無料

開催時間：13：10～16：10（受付13：00～）

参加定員：50名まで ※定員となり次第受付を終了いたします。

申込締切：各会場 開催日の6日前まで

お問合せ：（一社）日本木造住宅産業協会 事業推進部

電話 03-5114-3017 Mail：zigyo1018@mokujukyo.or.jp